

株主のみなさまへ

..... Vol.42

株主通信 第109期

2015年1月1日～2015年12月31日



SHIMANO

表紙：ニューヨーク市ブルックリン地域にて

SHIMANO



代表取締役社長 島野 容三

## 事業の経過及び成果

当連結会計年度におきましては、欧州では長期化する原油安を背景に消費者マインドは上向き緩やかな景気回復基調を辿りました。米国では、ドル高、新興国景気の減速の影響などから輸出が伸び悩んだものの、労働市場の改善が進み個人消費は堅調に推移しました。

一方、国内では、年初には円安による景気浮揚効果が期待されていましたが、新興国景気の失速により個人消費、輸出、生産とも総じて弱含んだために景気は踊り場局面に入りました。

このような状況のもと、当社グループは、「人と自然のふれあいの中で、新しい価値を創造し、健康とよろこびに貢献する。」を使命に、健康志向や環境保全意識の高まりといった追い風の中、こころ躍る製品づくりを通じ、より豊かな自転車ライフ・フィッシングライフのご提案をしております。

この結果、当連結会計年度の売上高は378,645百万円（前年同期比13.7%増）、営業利益は85,053百万円（前年同期比

29.2%増）、経常利益は101,110百万円（前年同期比42.4%増）、当期純利益は76,190百万円（前年同期比48.7%増）となりました。

## 自転車部品

欧州市場では、天候に恵まれ非常に好調であった昨年に比べ小売店での完成車の販売台数は劣ったものの、E-Bikeを中心とした高価格帯モデルの好調な販売を軸に店頭販売金額は昨年を上回る結果となりました。北米市場では、天候による需要への大きな影響はなく、小売店販売は堅調に推移しました。欧州市場在庫はほぼ適正レベルを維持した一方、北米市場在庫はやや高いレベルに留まりました。

国内市場では、スポーツタイプ自転車の店頭販売台数は昨年を上回る結果になったものの、軽快車の店頭販売台数は円安による値上げの影響を大きく受けて低調なまま終わりました。スポーツタイプ自転車の市場在庫は適正レベルを維持した一方で、軽快車の市場在庫は依然としてやや高いレベルに留まりました。

中国市場については、景気の鈍化を受けてスポーツタイプ自転車の店頭販売台数は昨年を下回る結果で終わり、市場在庫もやや高いレベルに留まっています。一方で他の有力新興国市場である東南アジアと南米におけるスポーツタイプ自転車は引き続き堅調な成長を見せました。

このような市況のもと、上半期に投入したマウンテンバイクコンポーネントの「DEORE XT」、「ACERA」、ロードバイクコンポーネントの「Tiagra」のフルモデルチェンジに市場から多くのご支持をいただき、加えて、継続する円安による当社製品に対する割安感の追い風もあり、当期も多くのご注文をいただきました。

この結果、当セグメントの売上高は314,010百万円（前年同期比14.6%増）、営業利益は79,816百万円（前年同期比28.7%増）となりました。

## 釣具

国内市場は、年初から荒天の影響や消費税増税前の需要増加の反動で低調な出足となりましたが、ゴールデンウィーク前後から天候が安定するとともに市場に動きが出はじめました。夏場から秋口にかけては台風の影響を受けた時期もありましたが、秋以降は比較的安定した天候により釣行機会に恵まれ、ファミリー層を中心に市場全般の動きも良くなった結果、売上も堅調に推移して前年を上回る結果となりました。

一方、海外市場では、東欧においてはロシアでの景気後退により販売が低調な時期がありましたが、米国、環太平洋地域における活況なフィッシングコンディションが後押ししたこともあり、全体では前年を上回る結果を残すことができました。

この結果、当セグメントの売上高は64,245百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は5,372百万円（前年同期比36.2%増）となりました。

## その他

当セグメントの売上高は390百万円（前年同期比0.8%増）、営業損失は135百万円（前年同期は営業損失160百万円）となりました。

## 期末配当のご報告

当社グループは、株主のみなさまに対する利益還元を経営上の重要課題と捉えており、安定的な配当の維持・継続とともに、業績の進展に応じた成果の配分を行うことを基本方針としております。この基本方針に基づき、今回の期末配当金につきましては、前年同期から25円増配の1株当たり77円50銭（うち特別配当71円25銭）の配当とさせていただきます。これにより当期の年間配当額は、前期から50円増額の1株当たり155円となりました。

## 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、欧州では足許堅調な個人消費により緩やかな景気回復基調が続くことが見込まれるものの、難民流入問題や中国をはじめとする新興国経済の減速が景況感の悪化に繋がる懸念されます。米国では、労働市場の改善と秋の大統領選挙を睨んだ景気浮揚策を受けて個人消費の一層の伸びが期待される一方、金融政策の転換が新興国通貨安と株価の不安定要因になるリスクもあります。

国内では、雇用環境・所得環境の改善による個人消費の回復が期待されるものの、中国経済の行方次第では景気への影響は無視できないものと思われまます。

このような経営環境の中、当社グループは、国内外の経済動向に注視しつつ、経営効率のさらなる向上を図り、より豊かで、新たな自転車文化、釣り文化の創造を促進してまいります。

売上高および営業利益の予想につきましては、平成28年度上期の生産予定分が平成27年度下期に前倒しされることとなり、平成28年度上期の売上は平成27年度上期を下回る予想となっております。

その結果、平成28年12月期の売上高は350,000百万円（前年同期比7.6%減）、営業利益は80,000百万円（前年同期比5.9%減）、経常利益は80,000百万円（前年同期比20.9%減）、また親会社株主に帰属する当期純利益は58,000百万円（前年同期比23.9%減）を予想しております。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなにとぞ変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成28年3月

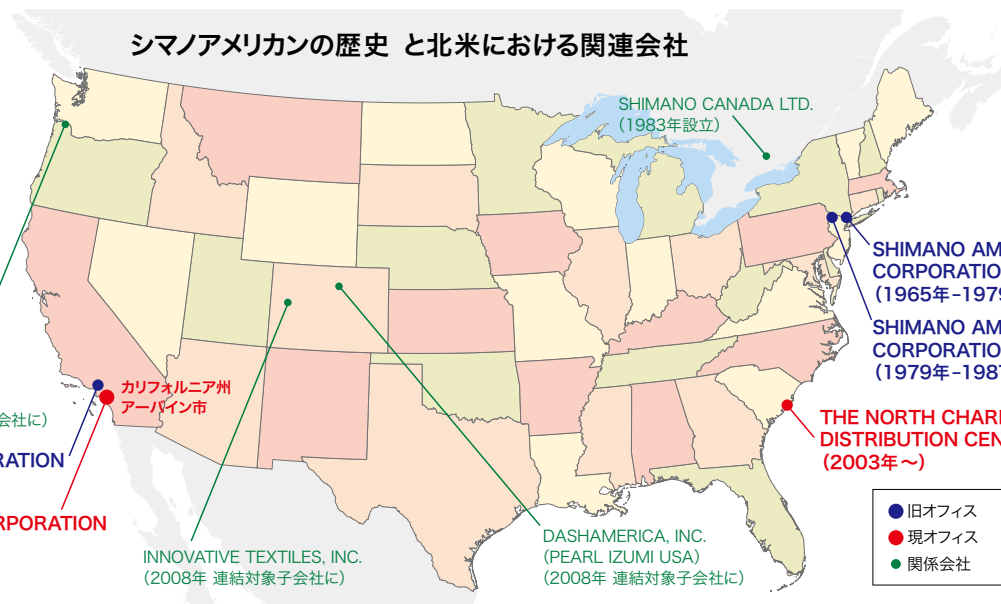
さらなる販路を求めて、Shimano American Corporation (シマノアメリカン) は1965年に設立されました。

ニューヨーク州マンハッタンに構えた、わずか3人のオフィスから始まり、その後さまざまな経験を重ねながら、北米の中核拠点として今日のシマノアメリカンが確立されてきました。

シマノアメリカンの役割は大きく3つあります。1つ目は、北米市場の情報を収集し、重要な情報を全世界のチームシマノ\*に発信すること。2つ目は、当社が製品に込めたメッセージを製品の特長とともに、その背景にある開発ストーリーも含めて、お客様にお伝えすること。3つ目は、誠実なアフターサービスによって、お客様に満足していただくことです。

シマノアメリカンはこうした役割を果たしながら、自転車業界、釣具業界の将来のためにも、ますます“こころ躍る製品”とサービスを提供してまいります。

\* チームシマノ：各国・各地域に広がる連結対象子会社を含む従業員の総称  
共通の理念(チームシマノ基本理念)のもと、社会的使命をはじめ、品質方針や環境方針を全員が徹底することが“チームシマノ”ということばに込められています。



SHIMANO AMERICAN CORPORATION 現在の風景

# シマノアメリカン 50年の歴史

## シマノアメリカン設立

シマノ初の海外拠点として設立。ニューヨーク州マンハッタンビルの一角にオフィスを構え、米国での本格的サービスが始まりました。



1961

## ニューヨークの見本市に出品

本格的な米国市場参入を進めるため、61年現地の見本市イショーに3スピードハブを出品。次第にその性能が認められていくようになりました。



1965

## キャラバン隊を編成し、3年かけてアメリカ全土の専門店を巡回

全米に散在する約6,000の専門店を巡回。アフターサービスや製品の紹介、そして現場からの情報収集を行い、米国でのシマノブランドの浸透にも大きく貢献しました。



1971

## ロサンゼルスに Shimano Sales Corporation 設立

自転車市場の中心でもあった西海岸に、アフターサービスの専門会社として設立。その後マウンテンバイク(MTB)が生まれたように、自然豊かな西海岸は重要なマーケットでした。



1974

## ニュージャージー州に新オフィス/倉庫が完成

ビジネスの拡大とともに会社規模も大きくなったため、ニュージャージーに当社独自のオフィスと倉庫を構えました。



1977

## 釣具の本格セールス開始

当社は1970年に釣具事業に進出。国内市場での勢いを得ながら、米国への進出を果たしました。市場調査を重ねて発売した超精密両軸リール「バンタム」は大ヒット製品となりました。



1979

## シマノアメリカン新社屋完成

Shimano American CorporationとShimano Sales Corporationが合併し、新社屋をカリフォルニア南部に建設。年中温暖でアウトドア・スポーツの盛んな地域であり、効率的な物流に有利な地域でもありました。



1980

## MTBが爆発的人気に

MTBは1970年代後半、若者たちが野山を走るために改造した自転車が始まりと言われてます。これにすばやく反応した当社はMTB用コンポーネント「Deore XT」を開発。その後の市場をリードしていくこととなりました。



1987

## シマノアメリカン50周年記念式典

10月17日、シマノアメリカン50周年記念パーティが開かれ、現地スタッフと日本の関係者が一堂に会し、今後のさらなる発展を願いました。



2003

## 物流拠点 The North Charleston Distribution Center 完成

アメリカ東部/カナダへ向けた自転車部品、釣具の物流拠点として、サウスカロライナ州チャールストンに設立しました。



2015

## これからの都市型自転車マーケットに向けて ニューコンポーネントMETREAの誕生

シマノはこの新しいコンポーネント”METREA”（メトレア）によって都市型の全く新しい自転車マーケットを作り上げていきたいと考えています。その際に最も注視したのは顕在化していない自転車ユーザーの潜在ニーズ、そして潜在マーケットの存在です。

近年は前例のない速度で世界的に都市成長が進んでいます。そして5年後の2020年には世界の都市人口は40億人を越えると見込まれています。その巨大化した都市においては今まで自転車に特に関心を払わなかった多くの人々もその利便性や環境への負荷の少なさ、さらに心身とも健康を維持するための新たな移動ツールとして自転車に注目すると確信しています。そのような状況の中でシマノはこのMETREAによって新たな都市型自転車のスタイルを提案します。

その対象となるユーザーは新しい価値観を持って都市で暮らす人です。彼らは情報感度が高く、自身の仕事に関することや趣味・興味に関することに対しては常にアンテナを張り、最新の情報をキャッチするように努めています。また所有するモノに対して強いこだわり（ポリシー）があり、流行に左右されることのない信念を持っています。そのような彼らの厳しい要求をかなえる製品を開発するにあたって私たちは三つのキーワードを決め、そのキーワードを基にしてゼロから製品開発をスタートさせました。



新しい都市型自転車用コンポーネント”METREA”



# METREA



### SIMPLICITY

「洗練された暮らしにフィットするシンプルさ」



### PLEASURE

「感性を刺激し、こだわりを満たすフォルムで所有する喜びをもたらすもの」



### PASSION

「機能性が高く、本能的に走る喜びを知ることができる」



METREAは都市空間を軽快に、より安全に、スタイリッシュに駆け抜けることを目指しました。この製品を装備した自転車によって世界中の都会に住む人々の生活をさらに向上させられることをシマノは期待しています。

## 自転車競技の最高峰 ツール・ド・フランス 2015 Tour de Franceの優勝を支えた ロードレーシングコンポーネント DURA-ACE

1903年に始まったツール・ド・フランスは、フランス各地を自転車で行きかえり早く巡るかを競うという競技でその伝統とレース規模から世界最大の自転車レースと呼ばれています。2015年度は7月4日から7月26日にかけて全21ステージ、計3,360kmで開催されました。この世界最高峰のロードレースの舞台において、シマノのロードレーシングコンポーネントDURA-ACEは、その高い性能と信頼性において多くのレーサーに支持され、参加22チーム中17チームがDURA-ACEを採用し、14のステージレースの勝利に貢献しました。そして、シマノスポンサードチームであるTEAM SKYのChristopher Froome（クリストファー・フルーム）が計16ステージにわたりマイヨジョーヌ（個人総合成績1位のみが着用できるリーダージャージ）を獲得し、2年ぶり2度目の個人総合優勝を成し遂げました。また、残り5ステージにおいてもDURA-ACEを採用した選手がマイヨジョーヌを獲得しており、2015年度のツール・ド・フランスでは全ステージにおいてシマノ製品がマイヨジョーヌ着用選手の走りを支える快挙を成し遂げました。



シマノはUCI（国際自転車競技連合）やEnduro World Seriesのオフィシャルパートナーとして、自転車文化の創造に貢献していきます。



# シマノ最先端テクノロジー・SUT<sup>スット</sup>ブレーキ搭載 NEW BB-X TECHNIUM SUT BRAKE TYPE

ハンドルの逆回転なしにラインをリリースするシマノの最先端テクノロジー・SUTブレーキを搭載した「NEW BB-X TECHNIUM SUT BRAKE TYPE」。この革新的な機構により、「魚が突っ込んでいる状態からレバーを緩めてロッドを起し、体勢を立て直す」この一連の動作を、ハンドル回転の遠心力によるブレを排除することで、よりスピーディにこなすことが可能となりました。魚を行かせるときには軽い回転で極力負荷を与えず、巻き上げに入れば独自の強靭なギアと堅牢なボディで勝負を賭ける。さらに波や雨の浸入をブロックするコアプロテクトも搭載。LB（レバーブレーキ）リールの新たな世界がここからはじまります。



NEW BB-X TECHNIUM 2500DXG S LEFT

## 約35年の時を経て、BB-Xはさらなる進化を遂げる。

当時、画期的であったブレーキをかけたまま巻けるBB-X950。そして、不変の常識であるハンドルの逆回転を排除し、新たに生まれ変わったBB-X TECHNIUM。その名とDNAを受け継ぎ、磯用レバーブレーキリールの次なる歴史を創り出していきます。

1981年当時、指のレバー操作で自由に道糸を出せる逆転釣り専用リールはあったものの、ブレーキから手を放さないと巻き上げができない、逆転時にラインに抵抗がかかるなどの欠点が挙げられていました。BB-X950では、それらの欠点を解消し、逆転時のライン放出をよりスムーズにし、ブレーキレバーを引いたままでも巻き上げができる革新的な新機構を開発することに成功。その高い性能と快適性が支持を得、磯釣りの歴史に名を刻みました。

そして、2015年秋。BB-Xシリーズは新たに逆転時にハンドルが回転しないSUT（Smooth UnTurned handle）ブレーキを開発しました。約35年という年月をかけ、これまでとは全く異なる次世代のブレーキシステムを開発。磯釣りでのやり取りを大きく変える可能性を秘めたリールの誕生です。BB-Xシリーズの原点であるBB-X950のDNAを受け継いだ新生磯用リールは、再び、磯釣りの歴史に新たな名を刻むことになるでしょう。

## インストラクターのことば

ハンドルの逆回転はレバーブレーキリールの構造的な宿命でしたが、今回のSUTブレーキは、それを一新したものです。1メートルのラインを出す時間はこれまでの半分から3分の1に短縮された感覚です。この時間短縮はとてつもなく大きくて、魚にスピードをつけさせないんですね。回転部分の激減により、ラインの出方がとてもスムーズで速い。とにかく気持ちが良いです。実釣で使い込んでいくと、新たな可能性がどんどん見えてくると思います。とっても楽しみです。



## シマノ セフィア エギングパーティーの開催

2015年、シマノの釣りイベントとしては初となるエギング・パーティーを全国5カ所で開催いたしました。エギングとは、日本古来の和製ルアーである餌木（エギ）を岸から投げてアオリイカを釣るものです。比較的新しいジャンルの釣りですが、誰でも手軽に行え、かつ食べて美味しいアオリイカゆえ今や人気の釣りで、シマノでは“セフィア”ブランドでエギングタックルを開発・販売しております。

イカ2杯の重量で競う大会ではあるものの、大会名にありますように、なごやかな雰囲気イベントを目指しました。タックルの試投会や参加者全員に当たる抽選会をはじめ、インストラクターやゲストが釣場に出向き、参加者とのコミュニケーションをとり、CS向上を図りました。

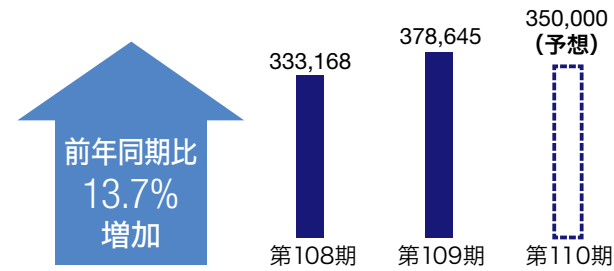
おかげさまで多くの参加者から最高の笑顔をいただきました。シマノでは、今後もお客様とのふれあいを大切に、信頼とともに好意いただけるブランドイメージの向上を継続してまいります。



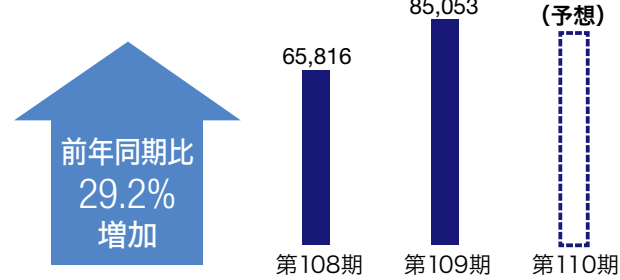
BB-X950

BB-X TECHNIUM  
(SUTブレーキタイプ)

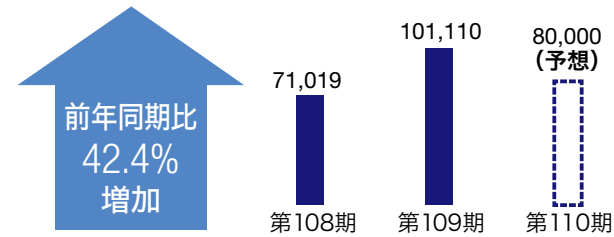
連結売上高 (単位: 百万円)



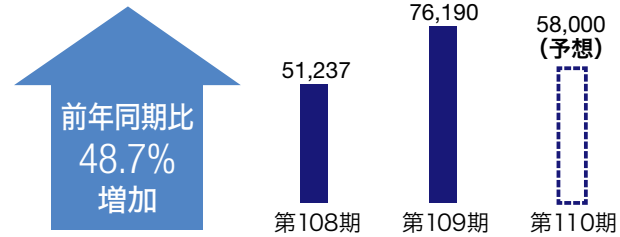
連結営業利益 (単位: 百万円)



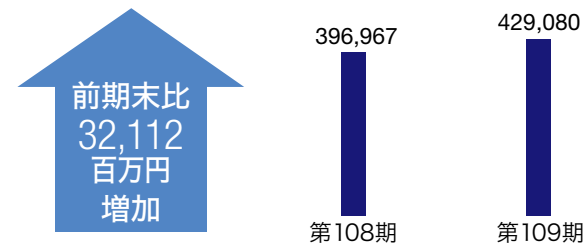
連結経常利益 (単位: 百万円)



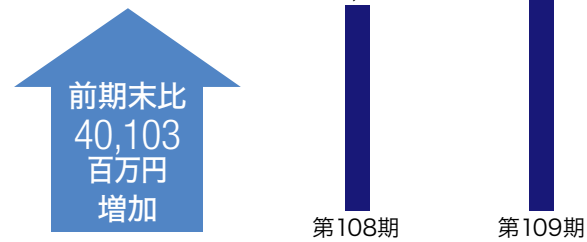
連結当期純利益 (単位: 百万円)



連結総資産 (単位: 百万円)



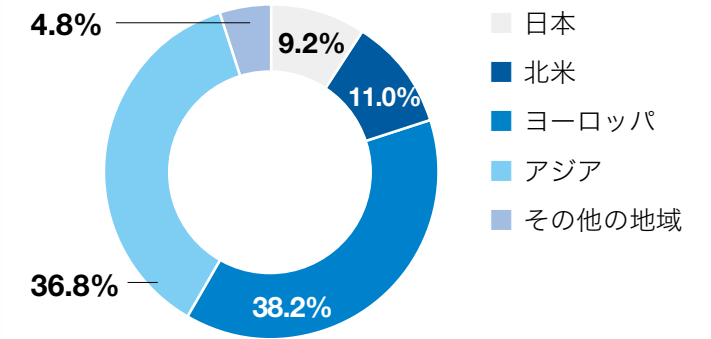
連結純資産 (単位: 百万円)



■ 地域別売上高の状況 (単位: 百万円)

	第108期	第109期
日本	33,243	<b>34,889</b>
北米	35,977	<b>41,519</b>
ヨーロッパ	121,584	<b>144,664</b>
アジア	126,777	<b>139,416</b>
その他の地域	15,585	<b>18,155</b>

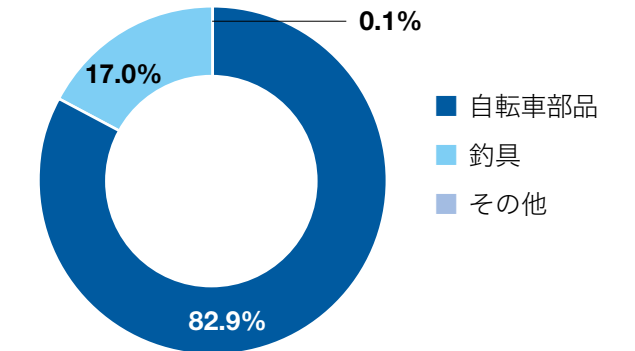
地域別売上高比率 (第109期)



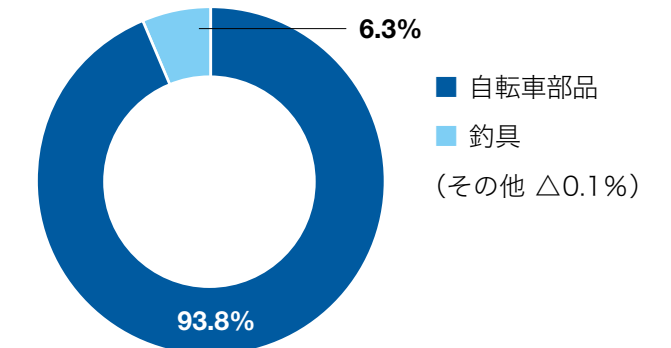
■ セグメント別の売上高と営業利益の状況

第109期	売上高 (単位: 百万円)	増減率 (前年同期比)	営業利益 (単位: 百万円)	増減率 (前年同期比)
自転車部品	<b>314,010</b>	14.6%	<b>79,816</b>	28.7%
釣具	<b>64,245</b>	9.2%	<b>5,372</b>	36.2%
その他	<b>390</b>	0.8%	△ 135	—

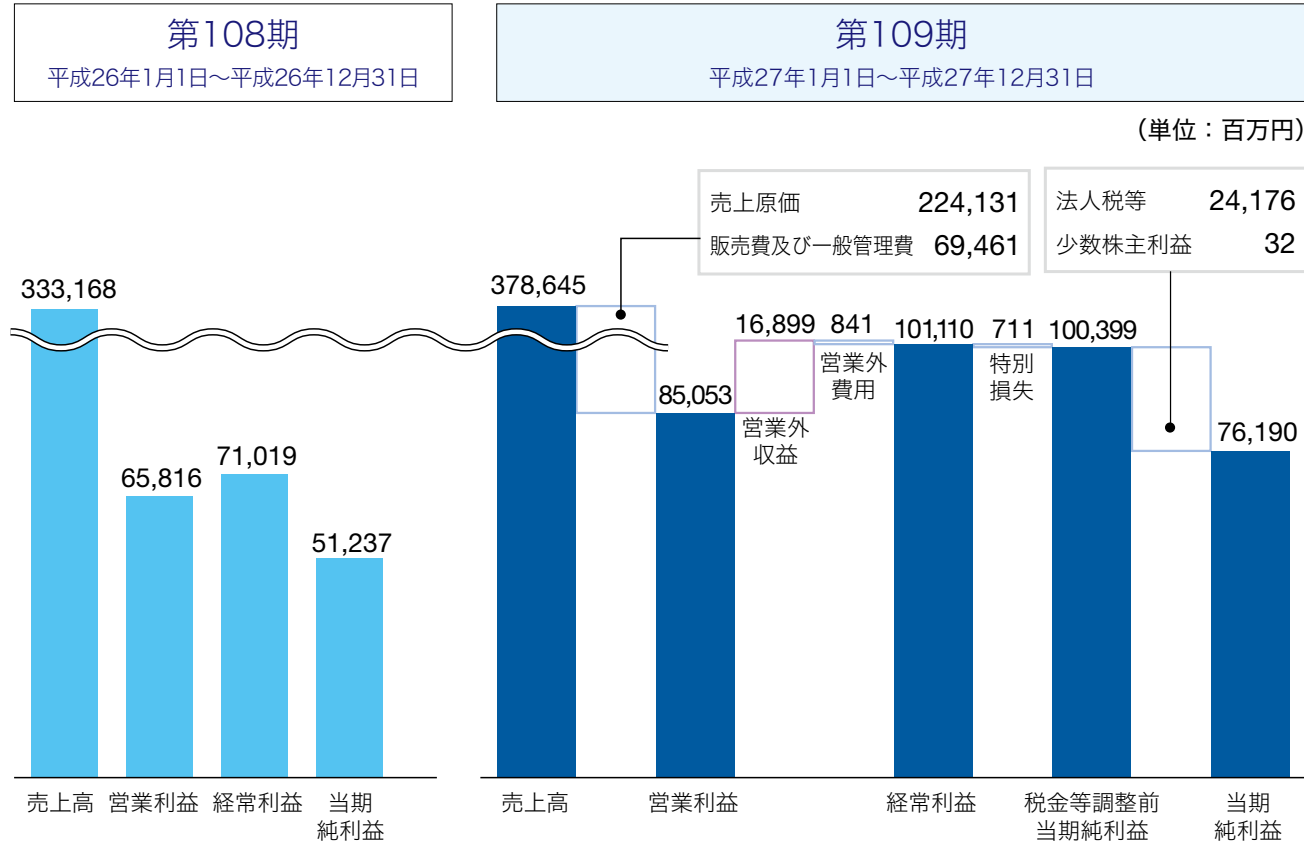
セグメント別の売上高比率 (第109期)



セグメント別の営業利益比率 (第109期)



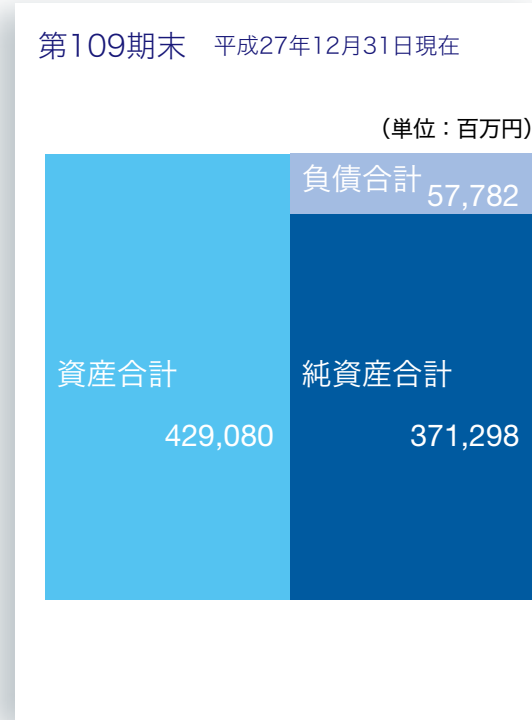
■ 連結損益計算書 (要約)



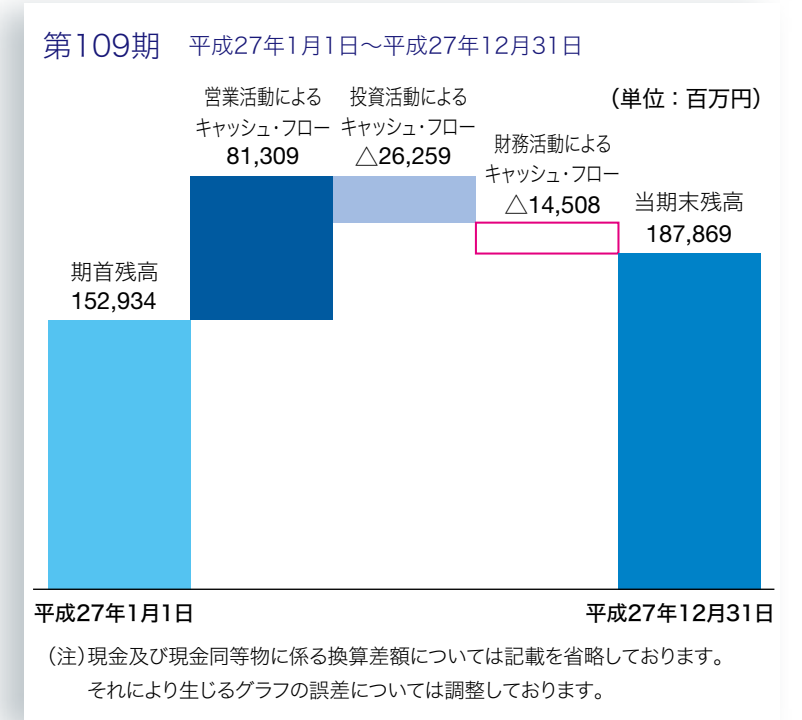
第110期予想(連結)

	業績予想	セグメント別売上高予想
売上高	3,500 億円 前年同期比 7.6%減	自転車部品 2,830 億円 前年同期比 9.9%減
経常利益	800 億円 前年同期比 20.9%減	釣具 666 億円 前年同期比 3.7%増
親会社株主に帰属する当期純利益	580 億円 前年同期比 23.9%減	その他 4 億円 前年同期比 2.5%増

■ 連結貸借対照表 (要約)

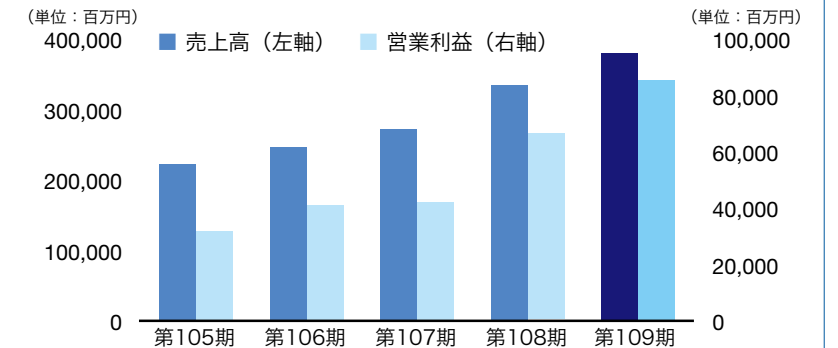


■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)



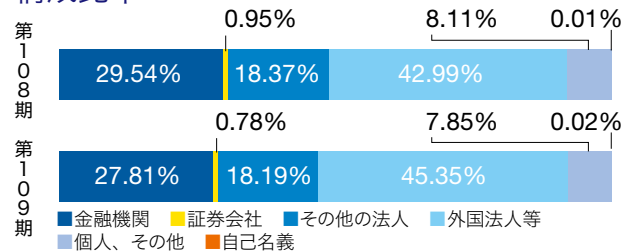
売上高と営業利益の推移

第109期における売上高・営業利益は、自転車部品事業においては各コンポーネントのフルモデルチェンジが好評だったこと、釣具事業においては国内で秋以降に市場全般が活発化したこと、海外の一部地域で活況なフィッシングコンディションが後押ししたことなどから、前期を上回ることができました。

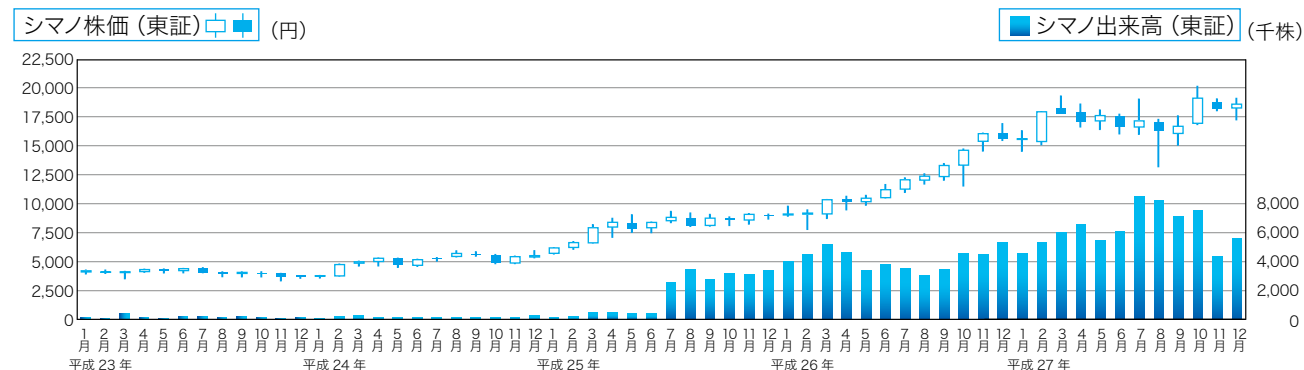
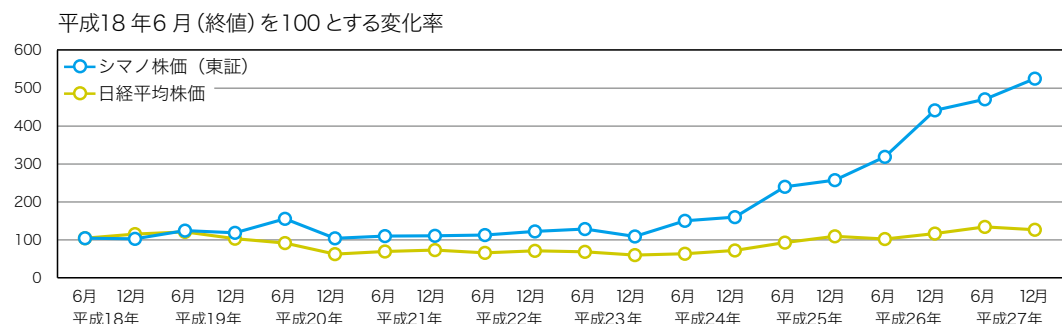


- 発行可能株式総数 262,400,000株
- 発行済株式の総数 92,720,000株
- 株主数 6,616名
- 単元株式数 100株

構成比率



株価チャート



※平成25年7月16日に大阪証券取引所が東京証券取引所と合併したことに伴い、同年7月以降の売買高が増加しています。

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
湊興産株式会社	7,400	7.98
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	4,057	4.38
太陽工業株式会社	4,040	4.36
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,830	4.13
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,180	3.43
株式会社スリーエス	2,171	2.34
日本生命保険相互会社	2,098	2.26
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,066	2.23
CBNY-CHARLES SCHWAB FBO CUSTOMER	1,879	2.03
株式会社りそな銀行	1,711	1.85

(注)持株比率は自己株式(16,514株)を控除して計算しております。

社名 株式会社シマノ  
 英文社名 SHIMANO INC.  
 創業年月 大正10年(1921年)2月  
 設立年月 昭和15年(1940年)1月  
 資本金 35,613百万円  
 従業員数 1,207名  
 事業内容 自転車部品、釣具、冷間鍛造品およびロウイング関連用品等の製造販売  
 本社 〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地  
 URL www.shimano.com

役員

代表取締役社長	島野容三	取締役	豊嶋敬
代表取締役専務取締役	角谷景司	取締役	人見康弘
専務取締役	渡会悦義	取締役	チアチンセン
専務取締役	和田伸司	取締役	松井浩
常務取締役	湯浅哲	取締役	大津智弘
常務取締役	平田義弘	社外取締役	一條和生
取締役	島野泰三	常勤監査役	島津孝一
取締役	樽谷潔	常勤監査役	勝岡秀夫
取締役	津崎祥博	社外監査役	松本五平
		社外監査役	野末佳奈子

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで  
 定時株主総会 3月下旬に開催いたします。  
 基準日 期末配当金 毎年12月31日  
 中間配当金 毎年6月30日  
 単元株式数 100株  
 公告方法 電子公告  
 当社のホームページに掲載いたします。  
 (http://www.shimano.co.jp/content/corporate/japanese/index/IRinfo/electronic.html)  
 ただし、やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
 株主名簿管理人 事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 電話照会先 ☎ 0120-782-031  
 ホームページURL http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html  
 証券コード 7309